

ごみの分け方・出し方について(お願い)

今年の3月4日(火)に不燃物ごみ処理施設で爆発炎上事故が発生し、この影響で施設に甚大な損傷を被り、施設の機能が一時停止しました。

この事故は、家庭ごみとして搬入された「不燃ごみ」の中に揮発性の高い液体が入った容器が数本発見され、これが原因と分かりました。また、可燃ごみ処理施設でも「消火器」・「自動車のホイールなど」の鉄類が多量に可燃ごみとして搬入され、その影響で施設が停止するなどの損傷を受けています。

搬入される廃棄物の確認や分別指導などを今後も実施していきますが、爆発炎上などの被害を受けますと大きな支障を来すとともに復旧に多額な費用が掛かってしまいます。市民の皆様は、次の注意事項を守ってごみを出していただくようお願いします。

<可燃ごみの出し方>

- 金属類は、取り除いて不燃ごみに出してください。
- 生ごみなどは、必ず水をよく切って出してください。
- 紙おむつは、汚物を取り除いて出してください。
- 指定の可燃ごみ袋に入れてください。

<不燃ごみの出し方>

- 再資源化物に出せない缶・ビンなどは、中身をからにして出してください。(特に注意が必要な物、ペンキの缶、油の缶、燃料の缶、薬品の缶)
- スプレー缶などは、必ず穴を開けて出してください。
- 指定の不燃ごみ袋に入れてください。

<粗大ごみの出し方>

- ベッド・マッサージ器などで金属が入っている物は、金属と燃えるごみに分けて出してください。(解体の必要なもの、ベッド・マッサージ器・ソファ・座椅子・アコーディオンカーテン)

<再資源化物>

- ビン、ペットボトルのキャップは必ずはずして、中を洗って出してください。
- ペットボトルのキャップは、可燃ごみで出してください。
- 品目ごと分けて出してください。

※ごみの分け方・出し方(保存版)を確認してごみを出してください。

ごみ・再資源化物の分別の悪い物

- 焼却炉から出た鉄類(可燃物に入っていたタイヤホイールなど)



○不燃ごみに出された廃油



○不燃ごみに出された漬物石



- 分別されていない再資源化物(キャップをはずし、中を洗っていないペットボトル)



- 再資源化物(飲料用の缶)として収集された不燃ごみ



問合先 大月都留広域事務組合 ☎(20) 2651

大名行列出演者募集

江戸時代初期から受け継がれている大名行列は、谷村藩主秋元氏三代72年間にわたる統治時代に、政治・文化の発展を成し得た感謝の意を農民たちが十萬石の行列に仕立て上げたものと言われています。

現在では、本市のみならず、富士北麓・東部地域の一大イベントとなった大名行列は、市民の心に刻まれている秋の風物詩であり、本市を語るうえで欠かせないものとなっています。



あなたも大名行列に参加し、鮮やかな時代絵巻の再現の役を担いませんか。

出演日 9月1日(月) 正午～午後6時

※8月24日(日) 午後1時～3時に総練習があります。

募集人員

中学生女子生徒 若干名

小学3年生以上の男子児童 若干名

配役

○中学生女子 拍子木、金棒、鷹匠、御小姓

○小学生男子 槍組、弓組、鉄砲組

応募締切

7月18日(金)

応募者が多数の場合は、抽選のうえ当選者への通知をもって発表にかえさせていただきます。

申込方法 電話にて申し込みください。

申込・問合先 産業観光課 商工観光担当